

逃げどきマップの使いかた **洪水** **土砂災害**

13～34ページの逃げどきマップで、洪水・土砂災害時で想定される状況を確認し、自宅の状況等から必要な避難行動を確認しましょう。

1 お住まいの地区のマップを開く。
 右の「地区ごとの掲載ページ」を参考に、お住まいの地区のページをご覧ください。

2 マップで自宅を探し、色や模様を確認しましょう。
 想定される浸水の深さや土砂災害の危険性の有無などが色や模様で表示されています。自宅を探し、色と模様を確認しましょう。

避難行動判定フロー		洪水時・土砂災害時の自宅判定	
STEP 1 危険な区域	家屋倒壊等 氾濫想定区域	滞在不可	洪水時に家屋が倒壊するおそれがあります
	土砂災害特別警戒区域	滞在不可	土砂災害で家屋が壊れたり命の危険があるかもしれません
	土砂災害警戒区域	滞在不可	
STEP 2 浸水の深さ	5m 以上	滞在不可	4階床までの浸水になるおそれがあります
	3m～5m	3階以上にお住まいの方	滞在可 要備え
		1～2階にお住まいの方	滞在不可
	0.5m～3m	2階以上にお住まいの方	滞在可 要備え
		1階にお住まいの方	滞在不可
～0.5m	滞在可 要備え	床上以上の浸水は想定されていませんが、内水氾濫※や対象河川以外の浸水があるかもしれません ※河川氾濫ではなく、排水しきれない大雨による浸水 災害は想定されていませんが、必ずしも安全というわけではありませんので、周囲の状況に注意し、必要に応じて避難してください	
上記以外の区域	滞在可 要備え		

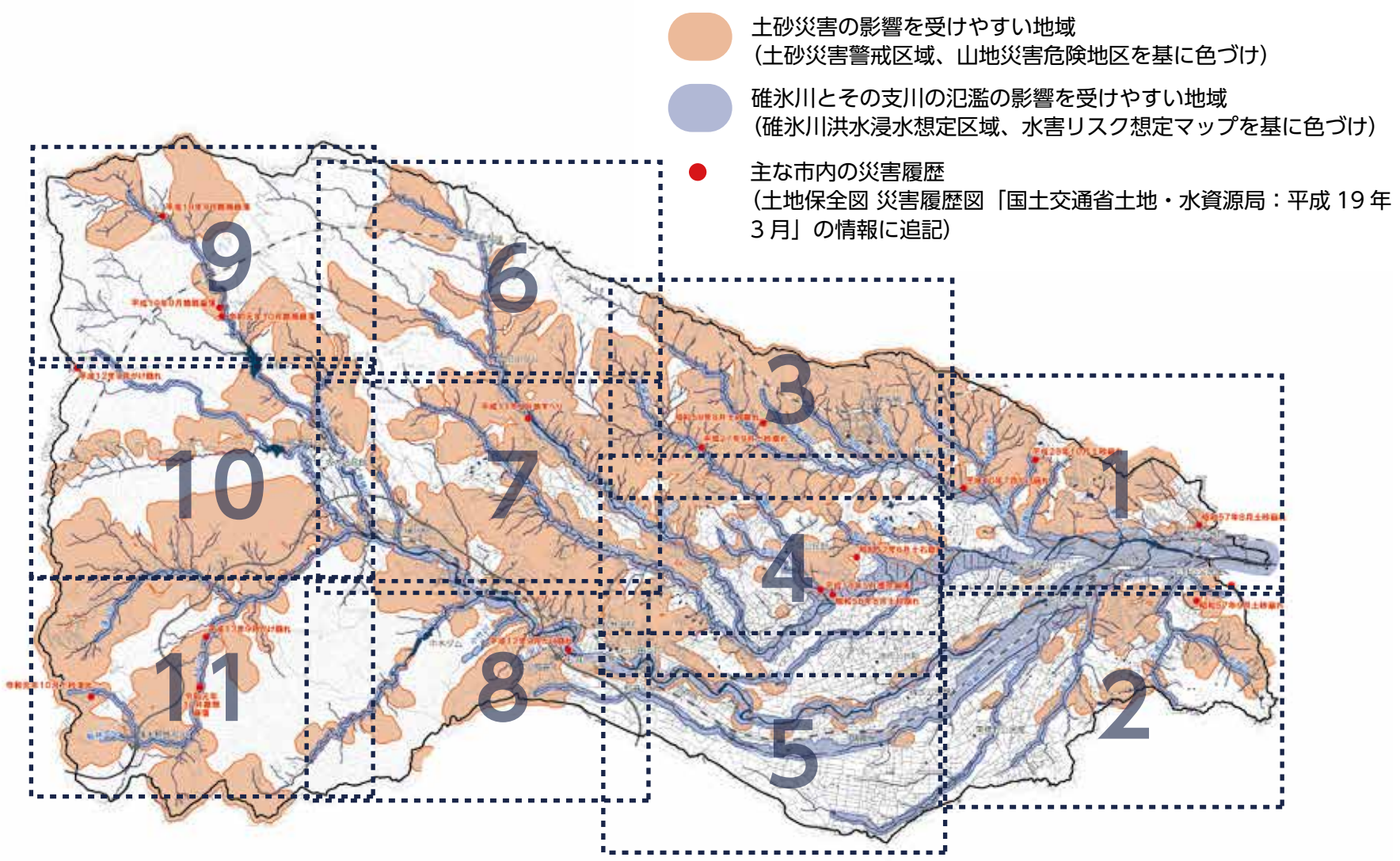
3 自宅の判定結果から、必要な避難を確認しましょう。

<p>判定結果が 滞在不可 自宅にとどまることはできません。</p> <p>命を守るために必ず自宅外への早めの避難が必要です</p> <p>必要な避難</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者等の避難に時間のかかる方は警戒レベル3（高齢者等避難）の発令で、その他の方は警戒レベル4（避難指示）の発令までに必ず避難しましょう。 警戒レベル5（緊急安全確保）発令時や、屋外の移動に危険を感じたら、最寄りの高い建物等へ駆け込む等、少しでも安全な場所へ緊急的に避難しましょう。 	<p>判定結果が 滞在可 要備え 自宅での避難（在宅避難・垂直避難）が可能です。</p> <p>無理に外に出ない</p> <p>外の状況や避難情報の段階によっては、自宅に留まるほうが安全です。</p> <p>必要な避難</p> <ul style="list-style-type: none"> 水、電気、ガス、トイレ等が使えなくなることもあります。自宅に留まる場合には十分な準備をしておきましょう。 自宅に留まることが心配な方は避難を検討しましょう。
--	---

自宅外へ避難する場合

4 「早い段階での避難先」と「逃げ遅れたときの避難先」を考え、裏表紙に記入しましょう。

<p>早い段階での避難先</p> <p>例えば</p> <ul style="list-style-type: none"> 親戚や友人宅、ホテルや旅館など、市内に限らずより安全な場所 歩いていける最寄りの指定避難所・指定緊急避難場所 <p>指定避難所：災害で被災し、自宅で生活できない人が一定期間生活するための施設 指定緊急避難場所：災害による危険が迫っている状況で、指定避難所まで避難することに危険を伴う場合などに、緊急的・一時的に身の安全を守るための場所 指定福祉避難所：高齢者や、障害者その他の特別な配慮を必要とする要配慮者を受け入れるための施設</p>	<p>逃げ遅れたときの避難先</p> <p>例えば</p> <ul style="list-style-type: none"> 最寄りの高く丈夫な建物や高台 自宅の高いところ、斜面から離れた部屋 指定避難所、指定緊急避難場所に限らず、駆け込めるところ
--	--



地区ごとの掲載ページ		
マップ 1 → 13～14ページ 安中・岩野谷・板鼻・秋間	マップ 5 → 21～22ページ 原市・磯部・東横野・松井田・西横野・九十九	マップ 9 → 29～30ページ 白井・坂本・細野
マップ 2 → 15～16ページ 安中・原市・磯部・東横野・岩野谷	マップ 6 → 23～24ページ 秋間・後閑・白井・細野	マップ 10 → 31～32ページ 白井・坂本
マップ 3 → 17～18ページ 秋間・後閑・細野	マップ 7 → 25～26ページ 後閑・白井・坂本・九十九・細野	マップ 11 → 33～34ページ 白井・坂本
マップ 4 → 19～20ページ 安中・原市・磯部・秋間・後閑・松井田・九十九・細野	マップ 8 → 27～28ページ 松井田・白井・西横野・九十九・細野	

5 避難先への経路や移動時間等をイメージし、対応行動を裏表紙のマイ・タイムラインにメモしましょう。

「早い段階の避難先」と「逃げ遅れたときの避難先」への行き方を確認し、避難の際に危険な箇所を避けた避難経路を考えておきましょう。
 車やペット、家族内の避難に支援が必要な人の有無によって避難の準備や避難にかかる時間が異なります。災害時をイメージし、対応行動とタイミングを考えておきましょう。